

消臭試験とは

日常生活の中で感じる臭いには汗臭、たばこ臭など不快なものがあり、これらの臭いには多くの臭気成分が含まれています。消臭加工製品は臭気成分と触れることにより、臭気成分を吸着・中和・分解して不快な臭いを減少させます。日本国内の繊維製品では一般社団法人繊維評価技術協議会が定める SEK マーク繊維製品認証基準に従って評価することが一般的です。

* ISO 17299-2, 3 による評価も実施しています。

- ▶ 適用範囲
生地、わた、糸、羽毛などの繊維製品が対象です。
- ▶ 試験概要(検知管法) > 写真①
サンプリングバッグに試験片と臭気成分ガスを入れ、一定時間後の残留ガス濃度を検知管で測定し、空試験と比較して減少率を算出します。
- ▶ 試験概要(GC 法) > 写真②
三角フラスコに試験片と臭気成分溶液を注入し、一定時間後にガスクロマトグラフでピーク面積を測定し、空試験と比較して減少率を算出します。



SEK マーク

SEK マークとは、機能性繊維を対象にした製品認証マークのことで、一般社団法人繊維評価技術協議会が認証を行っています。ニッセンケンは指定試験機関として、消臭加工マークの申請に必要な機能性評価を行っています。



経血臭、オリモノ臭の消臭試験について

女性特有の悩みに対応する技術として、フェムテック(Femtech=Female Technology)と呼ばれる分野がクローズアップされています。その中で、「経血やオリモノのにおいが気になる」という女性の声に着目し、試験方法及び評価基準を大和化学工業株式会社と共同で開発しました。

詳細は・・・

▶「消臭性試験」及び「経血臭、オリモノ臭の消臭試験」に関するより詳細な資料をダウンロードできますのでご活用ください。

①消臭性試験(PDF ファイル/19 ページ) ②経血臭、オリモノ臭の消臭試験資料(PDF ファイル/9 ページ)

▶バイオケミカルグループ [特設サイト](#)では様々な情報を発信しています。ぜひご覧ください。